

令和2年度 第1回文化財保護審議会 会議録					
開催期日	令和2年7月29日（水） 午前10時00分～11時30分				
開催場所	全員協議会室（6階）				
出席状況	委員7名中6名 事務局7名				
傍聴人状況	0名				
主な議題	（1）令和元年度文化財保護事業報告について				
	（2）令和2年度文化財保護事業計画について				
	（3）その他				
席次番号	委員氏名	摘要	席次番号	委員氏名	摘要
1	大山 宏尚	㊤・欠	7	堀切 貞司	㊤・欠
2	千代田 光雄	㊤・欠			
3	鈴木 重臣	出・㊤			
4	鈴木 勉	㊤・欠			
5	滝澤 隆	㊤・欠			
6	堀内 仁之	㊤・欠			
事務局	有田 るみ子	教育長	事務局	佐藤 由梨	文化財専門嘱託員
事務局	益子 敏幸	生涯学習部長			
事務局	梅澤 十三男	生涯学習部副部長 兼生涯学習課長兼 郷土資料館館長			
事務局	若林 伸英	生涯学習課長 補佐			
事務局	加藤 光代	生涯学習課係長			
事務局	石橋 まり	生涯学習課主事			

会 議 名		令和2年度 第1回文化財保護審議会
議 事	事務局	1. 開会
		2. 委嘱書交付
		3. 教育長あいさつ
		4. 職員紹介
		5. 会長及び副会長の選出
		6. 議題（議長：大山会長）
		（1）令和元年度文化財保護事業報告について
		○資料1：令和元年度文化財保護事業報告について
		【資料1をもとに説明】
		【質疑応答】
	委員	迎攝院観音堂の屋根修理について、報告書を作成すると伺っていたが、どのようなか。
	事務局	迎攝院からは、修理完了の報告があった。冊子状の詳細な報告書は上がってきていない。
	会長	どのような経緯で報告書を上げる話になったのか。
	委員	別件で調査に伺った際、屋根を外した写真が多少あるため、写真を添付しておくとお伺っている。
	事務局	迎攝院からは写真は入手していない。
	委員	虚空蔵堂の修理は瓦の葺き替えであるのか。
	事務局	その通りである。
	委員	屋根を外した写真を所持していた方が良い。調査の際、写真を貰えるよう話をしたい。
	事務局	写真をいただけるようにしたいと思う。
	副会長	昨年度収集した史料は何点か。点数もしくは箱数をお聞きしたい。
	事務局	点数・箱数の詳細は整理中である。古文書一式として、資料及び民具の受け入れの表にまとめてあり、後ほど回答したい。
	副会長	史料整理・保存は、市として今後とも継続的に行う旨の回答をしており、史料整理・保存の継続をお願いしたい。
	委員	古文書一式の量はどれほどか。
	事務局	大きめの木箱ひと箱、100点弱を寄託いただいた。整理作業は未完了である。
	委員	保管場所を伺いたい。
	事務局	市役所内の倉庫で保管している。
	委員	先日の上口での竜巻や昨年の台風など、近年自然災害が多く発生している。文化財をどうしたら良いか考えた方が良いのではないか。建物の文化財の数は少ないものの、仏像や古文書が台風の被害を受けるケースも想定される。

会 議 名	令和2年度 第1回文化財保護審議会
	災害に対する備えを喚起する方策を考えるとありがたい。
会長	文化財保護の課題として、検討をお願いしたい。
委員	「時の階」の「市内の資料に触れる」のところに、古文書の整理を行ったとある。三家整理したようであるが、どこの古文書か。
事務局	上彦名の旧家資料を寄贈いただき、中性紙封筒と中性箱への入替作業を行った。
委員	素晴らしいものであるため、公開し、解説作業を進められたらなお助かる。
副会長	おそらく、上彦名の旧家の古文書には300両で土地を購入した証文などがあり、貴重な史料であるため、保存のほどよろしくお願いしたい。
会長	裏付けとして、史料を取っておくのは大切なことだ。
委員	過日、企画展「さかのぼり三郷」を拝見した。以前と比べ展示の質が素晴らしく、見やすくなった。歴史をさかのぼるのに、とても良い資料が揃っている。今後もこれ以上の展示ができるように努力していただきたい。
	(2) 令和2年度文化財保護事業計画について
	○資料2：令和2年度事業計画の概要
	【資料2をもとに説明】
	【質疑応答】
委員	デジタルミュージアムは良い取り組みである。カウンターを設け、何人がアクセスしたのか統計を取ると反響がわかるため、数を把握されたい。小学校三年生が市の歴史を学習する機会があり、デジタルミュージアムの情報を各学校現場で利用できると思う。デジタル化すればどの学校でも利用でき、学習に活用できるため、検討をお願いしたい。
事務局	学校教育では、「ギガスクール」ということでデジタル学習を進め、一人一台のタブレットの配布を考えている。文化財の面でも、デジタルミュージアムを展開していく必要がある。文化財啓発の観点からデジタル技術を活用した情報発信は必要になると考える。 「疫病」に関するデジタルミュージアムの公開を手始めに、今後も広く展開していきたい。
	(3) その他
	・新型コロナウイルス感染拡大防止対応について
	・郷土資料館特別企画「三郷の祭礼に見る疫病退散」について
	・埼玉県教育委員会主催「県民が選ぶ埼玉の文化・文化財100選「#埼玉巨樹番付」企画」への協力について
	【質疑応答】
会長	巨樹番付の協力について、埼玉県から依頼があり、リストに掲載することを了とした。根を荒したり、木に寄りかかることのないように注意書きを掲載するようお願いした。
副会長	松戸市ではコロナの感染防止策として、住所・名前・電話番号の記載が求められた。当市において同様の対応をするのであれば、個人情報の収集に留意願いたい。

会 議 名	令和2年度 第1回文化財保護審議会
事務局	郷土資料館では、入館票に名前・住所を記載頂いている。個人情報保護の観点から、回収後厳重に取り扱っている。
	7. 閉会（千代田副会長）